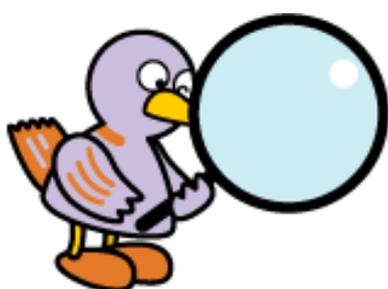


平成25年度
埼玉県外国人住民意識調査
— 情報提供、保健・医療について —
報 告 書



平成26年3月



彩の国
埼 玉 県

目 次

I 調査の概要	1
II 回答者の属性	2
III 調査結果の見方	6
IV 調査結果	7
1 情報提供について	7
2 保健・医療について	18
V 調査票	27

I 調査の概要

1 調査の目的

県が外国人住民の支援をはじめとする多文化共生推進施策を進めていく上での参考とするため、アンケートにより埼玉県在住・在勤・在学の外国籍の方の意見・要望を把握することを目的とする。

2 調査期間

平成25年11月2日（土）～12月25日（水）

3 調査対象

埼玉県内在住・在勤・在学の外国籍の方

<主な対象者>

- 1 外国人住民県政モニターアンケート協力者（平成21～24年度）
- 2 埼玉県多文化共生キーパーソン（外国籍の方のみ）
- 3 語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）県内参加者
- 4 イベント等来場者

4 調査方法

電子メール・郵送による調査及びイベント来場者への直接調査。

なお、調査にあたり各市町村及び各市町国際交流協会の協力をいただいた。

5 仕様

選択式回答（3か国語対応：日本語、英語、中国語）

※一部自由記述あり

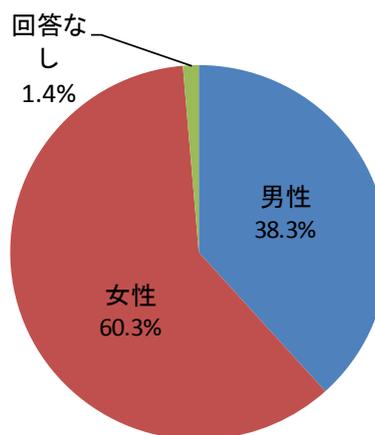
6 回答者数

295名（41か国） ※有効回答数は、質問ごとに異なる。

Ⅱ 回答者の属性

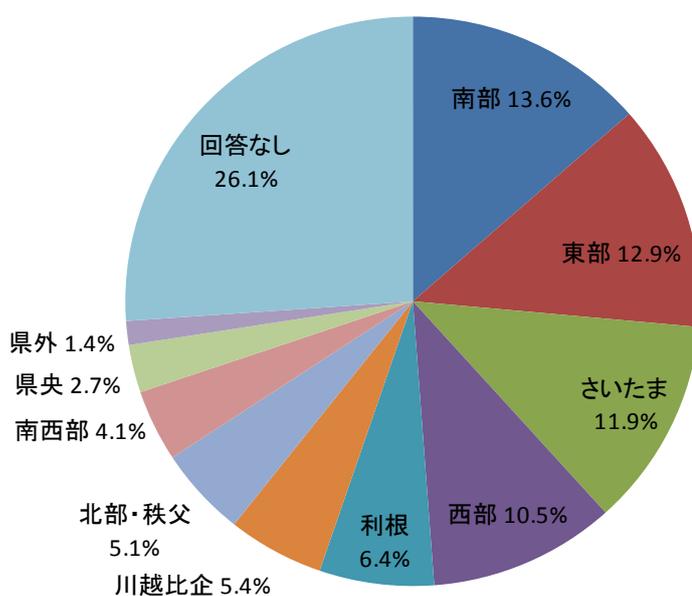
《 性別 》

性別	人数	割合
男性	113	38.3%
女性	178	60.3%
回答なし	4	1.4%
合計	295	100.0%



《 居住地域 》 ※埼玉県5か年計画の地域区分を参考とした。

地域	人数	割合
南部 (川口市、蕨市、戸田市)	40	13.6%
東部 (春日部市、草加市など)	38	12.9%
さいたま (さいたま市)	35	11.9%
西部 (所沢市、飯能市など)	31	10.5%
利根 (行田市、加須市など)	19	6.4%
川越比企 (川越市、坂戸市など)	16	5.4%
北部・秩父 (熊谷市、秩父市など)	15	5.1%
南西部 (朝霞市、志木市など)	12	4.1%
県央 (鴻巣市、上尾市など)	8	2.7%
県外	4	1.4%
回答なし	77	26.1%
合計	295	100.0%

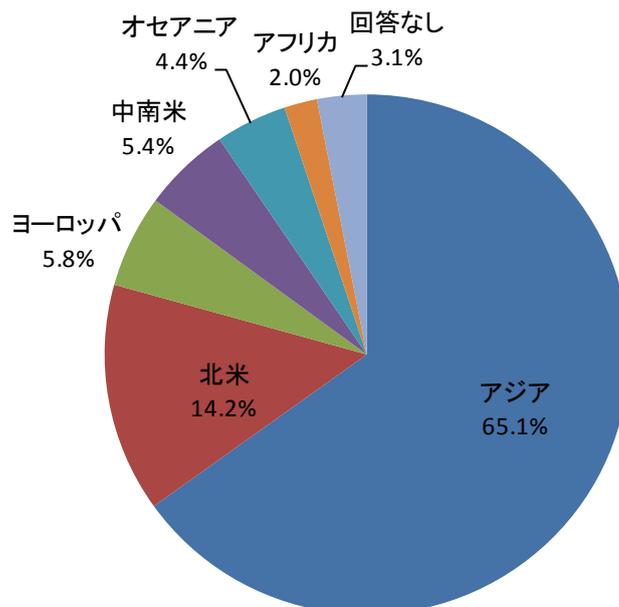


《 国籍（41か国） 》

出身国	人数	割合	出身国	人数	割合
アジア	192	65.1%	ヨーロッパ	17	5.8%
中国・台湾	108	36.6%	イギリス	5	1.7%
韓国・朝鮮	21	7.1%	その他	12	4.1%
フィリピン	20	6.8%	中南米	16	5.4%
インドネシア	10	3.4%	ブラジル	7	2.4%
ベトナム	6	2.0%	ペルー	5	1.7%
インド	5	1.7%	その他	4	1.4%
パキスタン	5	1.7%	オセアニア	13	4.4%
その他	17	5.8%	オーストラリア	9	3.1%
北米	42	14.2%	ニュージーランド	4	1.4%
アメリカ	35	11.9%	アフリカ	6	2.0%
カナダ	7	2.4%	回答なし	9	3.1%
			合計	295	100.0%

【その他内訳】

- アジア 3名：スリランカ、バングラデシュ、マレーシア
2名：タイ、モンゴル
1名：イラン、カンボジア、サウジアラビア、ネパール
- ヨーロッパ 3名：ドイツ、ロシア
1名：イタリア、ウクライナ、ハンガリー、フランス、ポーランド、モルドバ
- 中南米 2名：ジャマイカ
1名：パラグアイ、ボリビア
- アフリカ 2名：エジプト
1名：ガーナ、ケニア、セネガル、ナイジェリア



《 母国語 》

言語	人数	割合
中国語	109	34.8%
英語	75	24.0%
韓国・朝鮮語	21	6.7%
タガログ語	18	5.8%
インドネシア語	10	3.2%
ポルトガル語	7	2.2%
スペイン語	6	1.9%
ベトナム語	6	1.9%
ウルドゥー語	5	1.6%
日本語	4	1.3%
フィリピン語	4	1.3%
ベンガル語	4	1.3%
ロシア語	4	1.3%
アラビア語	3	1.0%
シンハラ語	3	1.0%
ドイツ語	3	1.0%
フランス語	3	1.0%
その他	24	7.7%
回答なし	4	1.3%
合計	313	100.0%

※複数回答あり

【その他内訳】

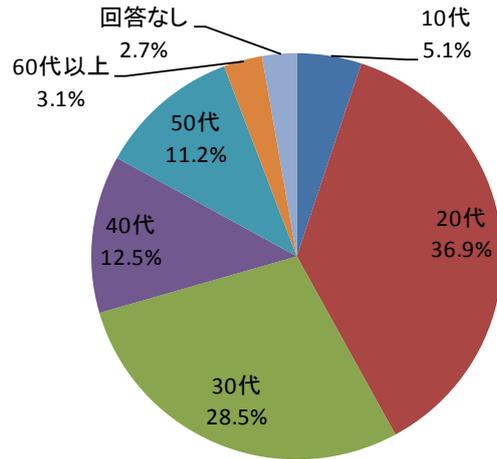
各2名： セブアノ語、タイ語、
ヒンドゥー語、
マレーシア語、
モンゴル語
各1名： イタリア語、イボ語、
イロンゴ語、ウクライナ語、
ウイグル語、カンボジア語、
ケチュア語、スワヒリ語、
台湾語、ネパール語、
ハンガリー語、ペルシャ語、
ポーランド語、マラーティー語

《 日本語のレベル 》

レベル	人数	割合
母国語	4	1.4%
上級	53	18.0%
中級	118	40.0%
初級	89	30.2%
できない	7	2.4%
回答なし	24	8.1%
合計	295	100.0%

《 年齢 》

年代	人数	割合
10代	15	5.1%
20代	109	36.9%
30代	84	28.5%
40代	37	12.5%
50代	33	11.2%
60代以上	9	3.1%
回答なし	8	2.7%
合計	295	100.0%



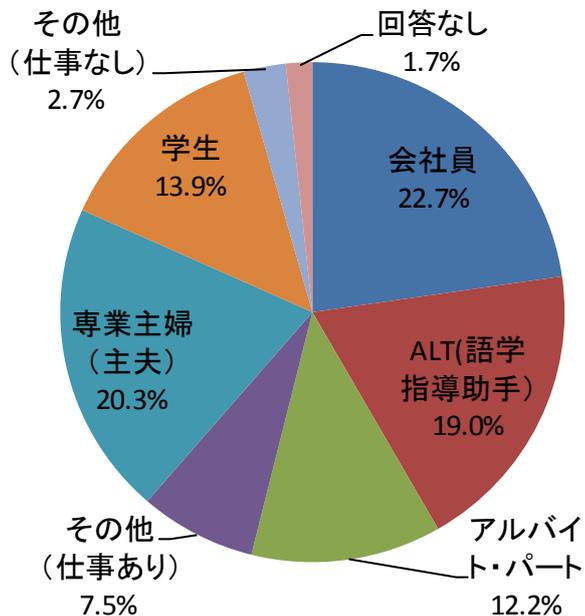
《 職業 》

職業等	人数	割合
仕事をしている方		
会社員	67	22.7%
ALT (語学指導助手)	56	19.0%
アルバイト・パート	36	12.2%
その他	22	7.5%
仕事をしていない方		
専業主婦 (主夫)	60	20.3%
学生	41	13.9%
その他	8	2.7%
回答なし	5	1.7%
合計	295	100.0%

【その他内訳】

仕事をしている方

- ・ 自営業、フリーランス
- ・ 教育関係 など



Ⅲ 調査結果の見方

- グラフ数値は、有効回答者数を基数として算出した回答比率である。
- 回答比率は、小数点第2位を四捨五入したものであり、個々の比率の合計は100%にならないことがある。
- 複数回答可能な設問については、回答数の合計が有効回答数を超え、回答比率の合計が100%を超えることがある。
- その他意見・自由記述については、主なものを抜粋し、表記等を改めた部分がある。

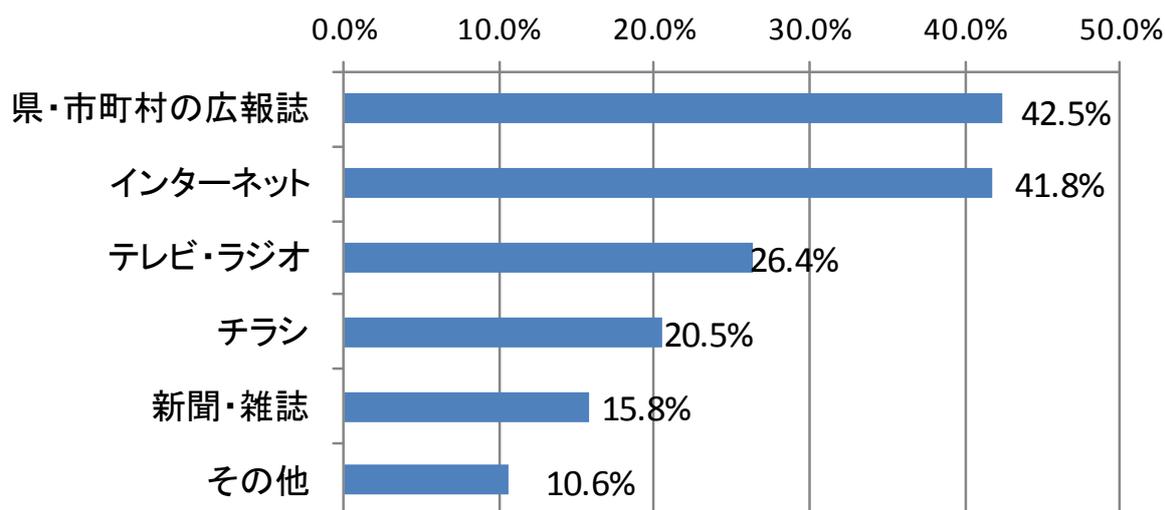
IV 調査結果

1 情報提供について

➤ 質問 1-1：埼玉県内の生活に関する情報を、主に何で入手していますか。

(複数回答あり / 回答者 292名)

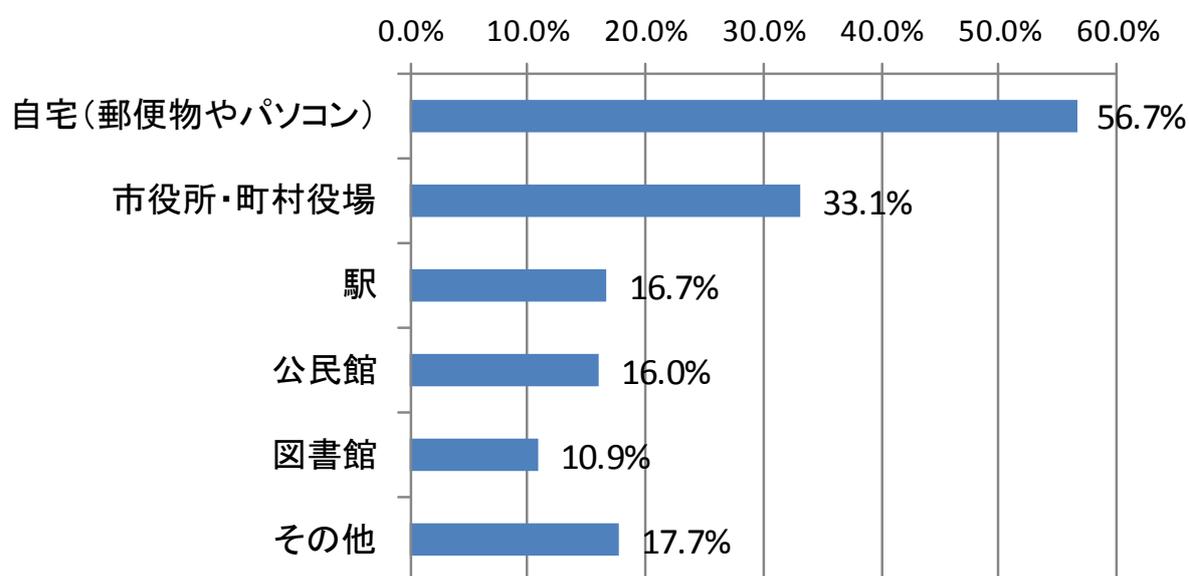
外国人住民が県内の生活情報を得る手段として、「県・市町村が発行する広報誌」と「インターネット」が多数を占めた。一方、「新聞・雑誌」で情報を得ている人は少なかった。



➤ 質問 1-2：埼玉県内の生活に関する情報は、いつもどこで入手していますか。

(複数回答あり / 回答者 293名)

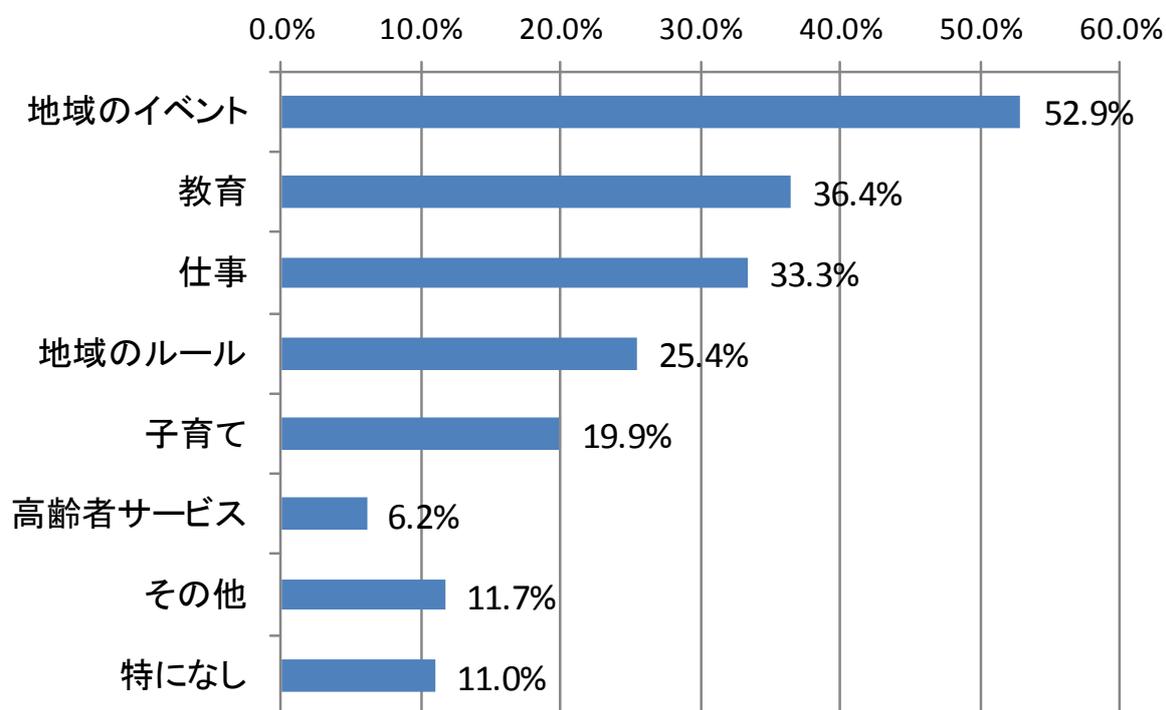
外国人住民が県内の生活情報を得る場所は、「自宅」が半数以上だった。次いで、「市役所・町村役場」が多かった。一方で、「公民館」や「図書館」等の公共施設を利用する外国人住民は、少なかった。



➤ 質問 1-3：埼玉県で生活するなかで、もっと欲しい情報はありますか。

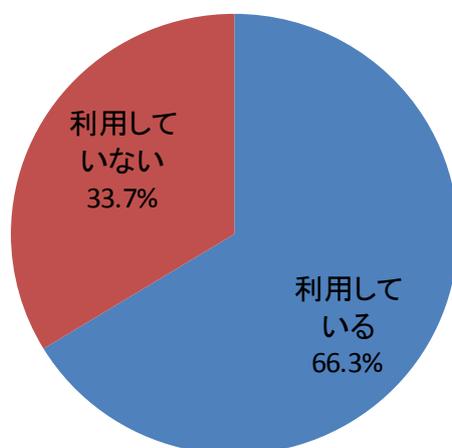
(複数回答あり / 回答者 291 名)

県内の外国人住民が求める情報として、「地域のイベント」に関する情報が最も多く、半数以上を占めた。次いで、「教育」及び「仕事」の情報の需要も大きかった。



➤ 質問1-4： SNS（Social Networking Service）を利用していますか。
（ 回答者 288名 ）

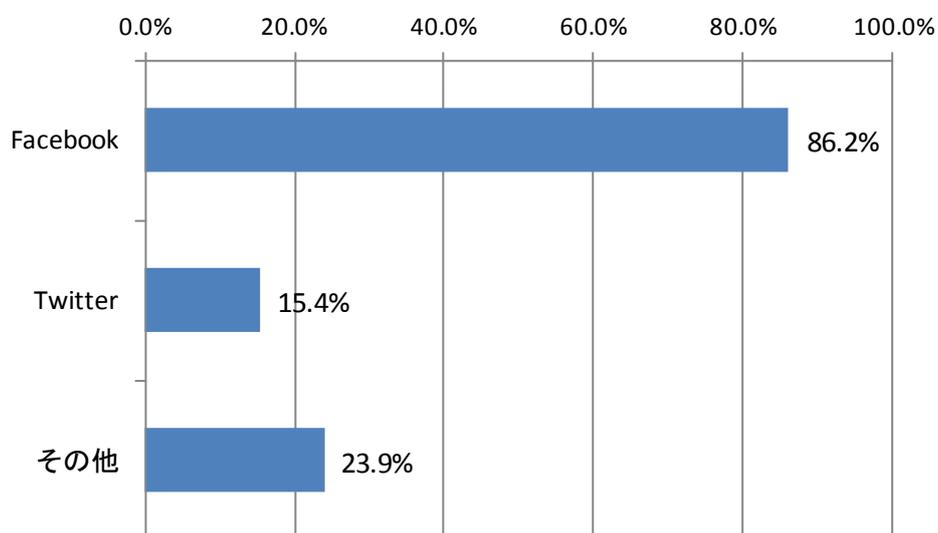
県内で生活する外国人住民の多くは、SNS（Social Networking Service）を利用しており、「利用していない」人の2倍近くいた。特にFacebookの利用者が多かった。



※【「利用している」と答えた方】

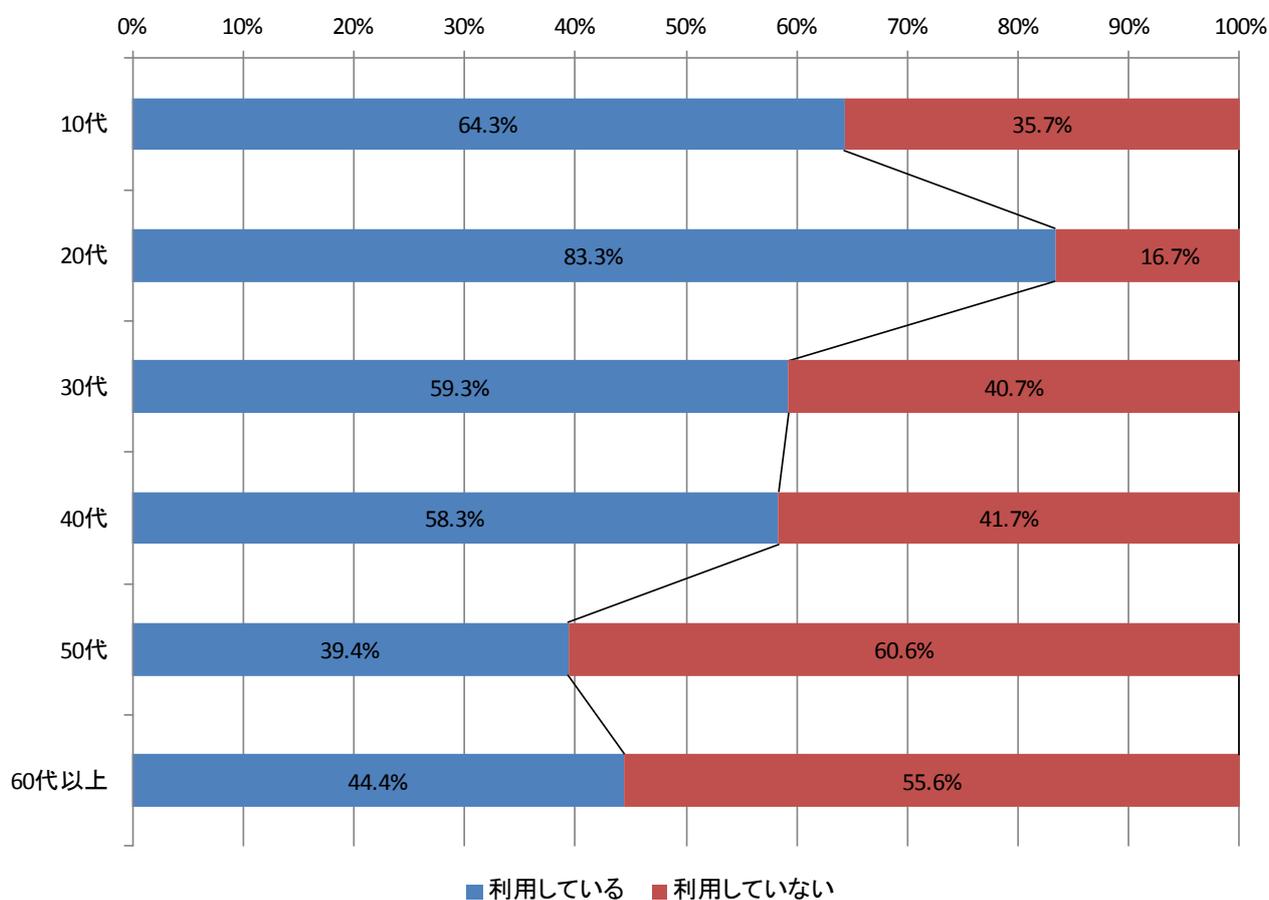
：次のうちで利用しているものはどれですか。

（ 複数回答あり / 回答者 188名 ）



【年代別回答の内訳】

SNS (Social Networking Service) の利用について、年代別に見ると、20代では「利用している」と回答した人が圧倒的に多かった。また、10代、30代及び40代は「利用している」と回答した人が半数以上となったが、50代、60代以上は、「利用していない」と回答した人が多かった。

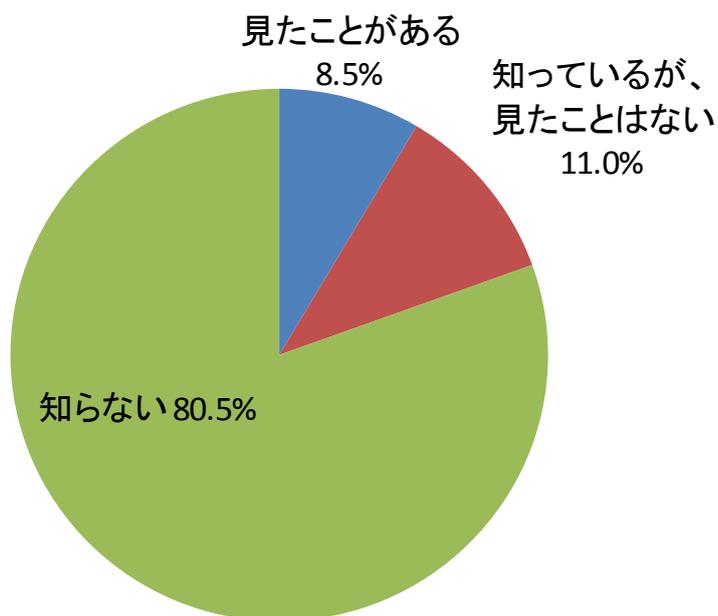


➤ 質問 1-5 【Facebook、Twitter を利用したことがある方】

： 埼玉県のパージを知っていますか。

（ 回答者 164 名 ）

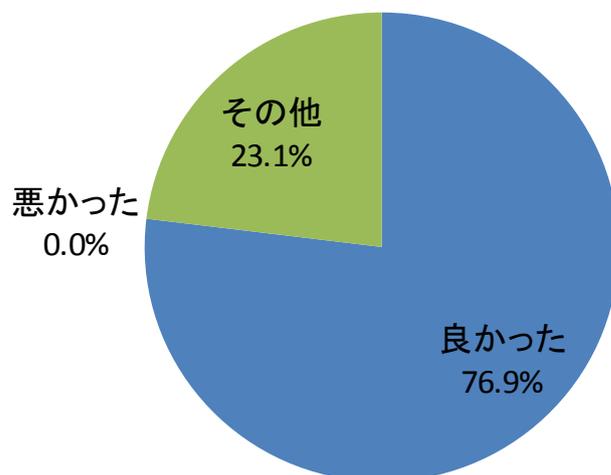
「Facebook、Twitter を利用する」と回答した人のなかで、8割が「知らない」と回答した。「見たことがある」と回答したのは1割未満だったが、そのうち7割以上がページの内容に満足していた。



※ 【「見たことがある」と答えた方】

： 実際に見てみて、どうでしたか。

（ 回答者 13 名 ）

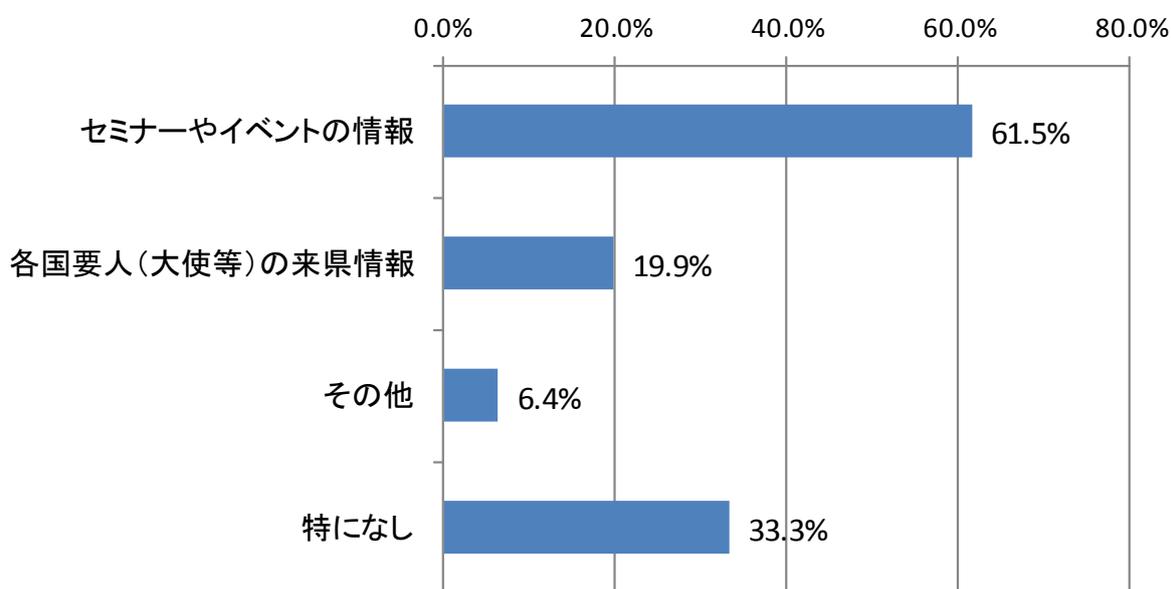


➤ 質問 1-6 【Facebook、Twitter を利用したことがある方】

：埼玉県国際課の情報で、SNS（Facebook など）を通じて知りたい情報はありますか。

（ 複数回答あり / 回答者 156 名 ）

「セミナーやイベントの情報」を知りたいという回答が最も多かった。次いで、「各国要人（大使等）の来県情報」も多かった。



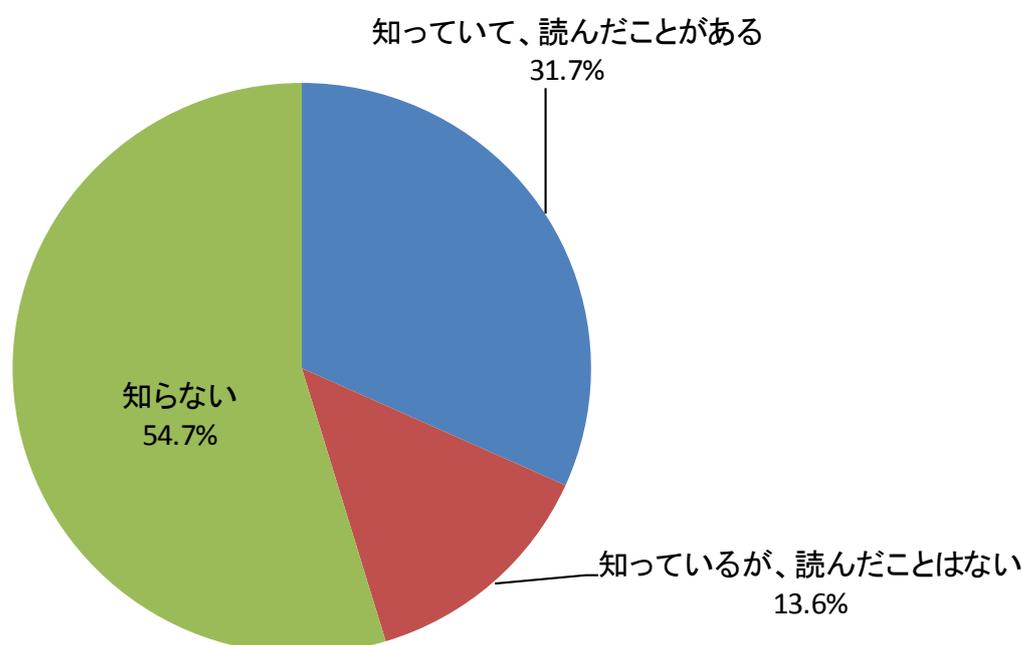
【その他の内容】

- ・ ハラルのレストラン、小売店
- ・ 雇用、仕事
- ・ 観光情報 など

- 質問 1-7 :「埼玉県外国人の生活ガイド」という冊子を知っていますか。また、内容を
読んだことはありますか。

(回答者 287 名)

埼玉県発行の「埼玉県外国人の生活ガイド」を知っている人は、「知っているが、
読んだことはない」人を含めても半数以下であった。

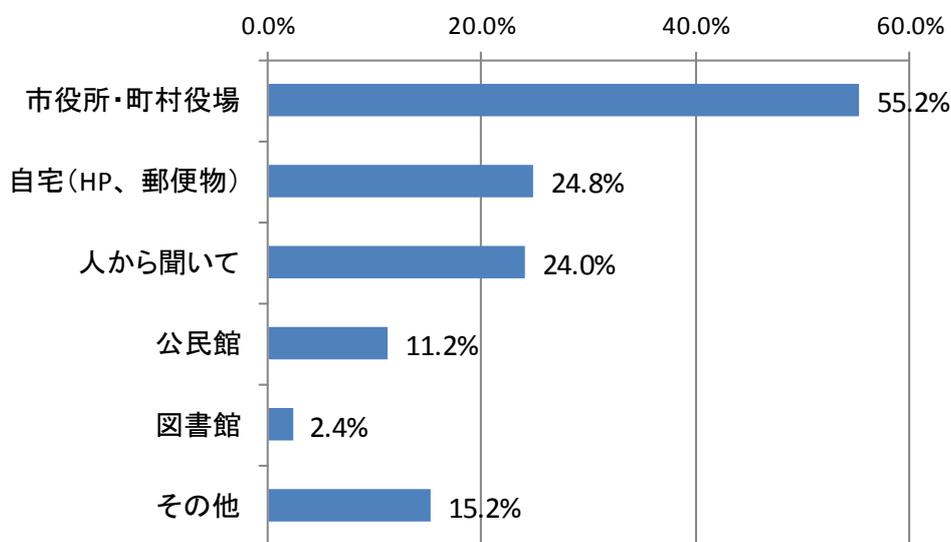


➤ 質問 1-8 【「埼玉県外国人の生活ガイド」を知っている方】

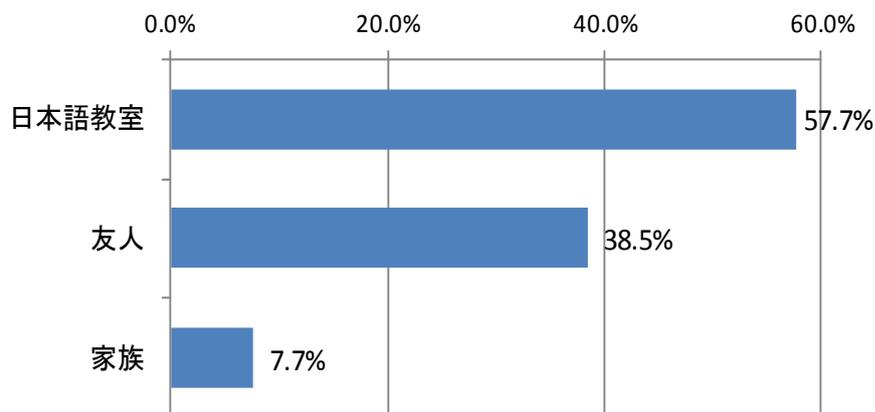
：どこで「埼玉県外国人の生活ガイド」を知りましたか。

（ 複数回答あり / 回答者 121 名 ）

「埼玉県外国人の生活ガイド」を知っていると回答した半数以上が「市役所・町村役場」で知った。また、「人から聞いて」知った人も多く、その半数以上は日本語教室で情報を得ており、友人から聞いた人も多かった。



【「人から聞いて」の内訳】

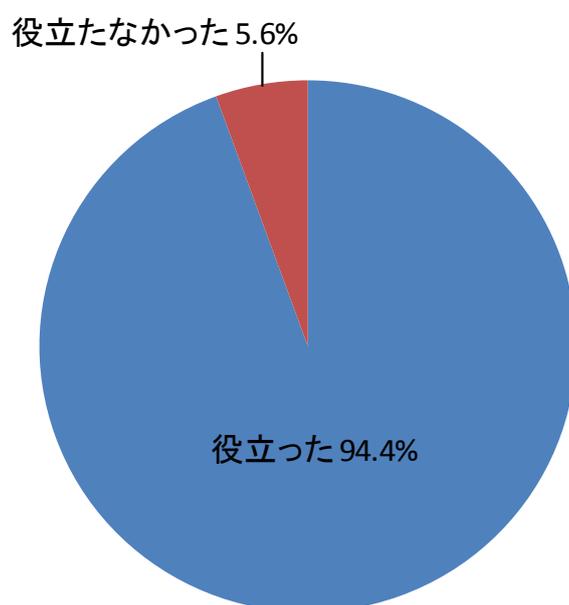


【その他の内容】

- ・ 県・市町国際交流協会
- ・ 東京入国管理局
- ・ 職場
- など

- 質問 1-9 【「埼玉県外国人の生活ガイド」を知っていて、読んだことのある方】
：「埼玉県外国人の生活ガイド」の内容は、あなたにとって役立つものでしたか。
(回答者 90名)

「埼玉県外国人の生活ガイド」を読んだことのある人のうち、9割以上が役立つ内容だったと評価した。



➤ 質問 1-10：県・市町村の情報について、考えることを自由に書いてください。

【内容について】

- ・ 母国の在日大使館の Facebook に登録しています。母国に関する情報は関心があります。
- ・ 母国語を使用してできる仕事を常に探しているのですが、そういった情報がほしいです。
- ・ 外国人歓迎の求人情報をまとめてほしいです。
- ・ 県が出すイベントの情報は非常に乏しいです。県と地域のイベントスケジュールはあった方がいいですし、イベントのなかでも「外国人の参加を歓迎している」ものの情報があると、なお助かります。
- ・ 毎年行われるイベントだけでなく、例えば公民館の教室のように毎週行われるイベントの情報をもっと欲しいです。

【言語について】

- ・ 日本語のレベルによっては、漢字が読めない外国人も多いので、外国人向けの情報をはじめ広報誌などにふりがなをふって頂ければ、多くの外国人が助かると思います。

【提供方法について】

- ・ 情報は市役所に行くともらえますが、それ以外ではほとんどもらえていません。人が少ない地域の駅や電車内でももっと広報してもらえると、ありがたいです。
- ・ メールや Facebook を使い、埼玉県に関する内容を英語で外国人住民に流したらいかがでしょうか。
- ・ 来日し、市役所に住民登録のために行った時、新住民に配っている資料一式をもらいました。中身は全て日本語でしたが、外国人であっても、とても役立っています。情報が英語でももらえたら（もっと）助かったとは思いますが。
- ・ 最近ほどの外国人も図書館や市役所、公民館に行き、何かを詳しく調べるということをしなくなってきています。その代わりに、インターネットを利用するようになってきています。
- ・ 県・市町村の組織の中で、どこが、どのように、在日外国人に関係する仕事をしているのか分かりやすくしてほしいです。
- ・ 私の町では、もらえる情報が十分でないと感じています。

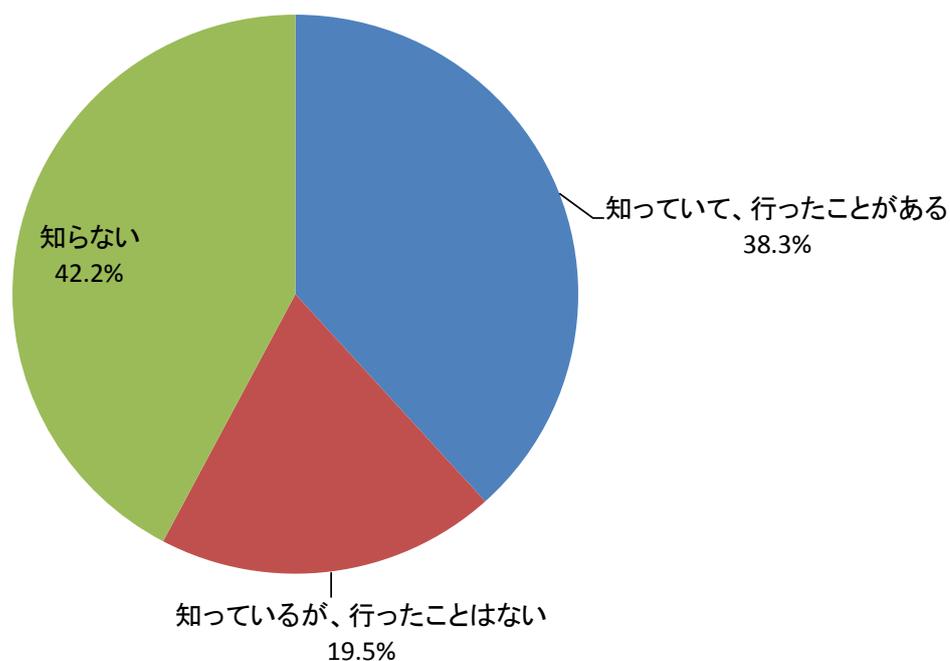
2 保健・医療について

➤ 質問 2-1：お住まいの地域の保健所や保健センターを知っていますか。

(回答数 277 名)

回答者の半数以上が、地域の保健所や保健センターを「知っている」と回答した。

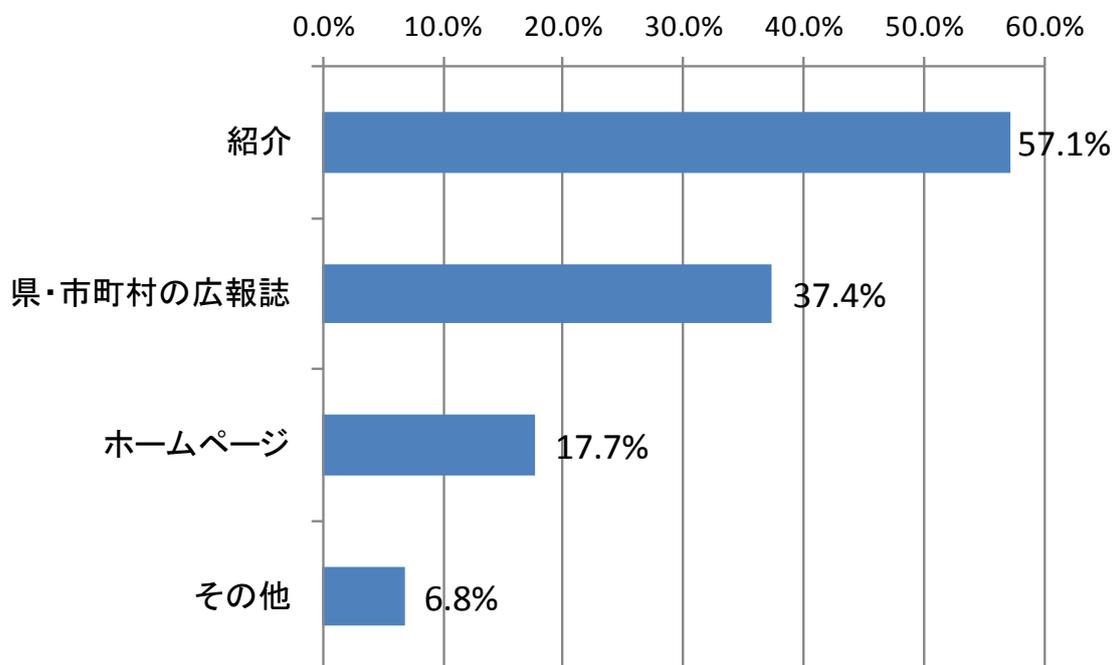
保健所や保健センターを知ったきっかけは、人からの紹介を挙げる人が多数を占めた。なかでも「友人」、「学校」からの紹介が特に多かった。



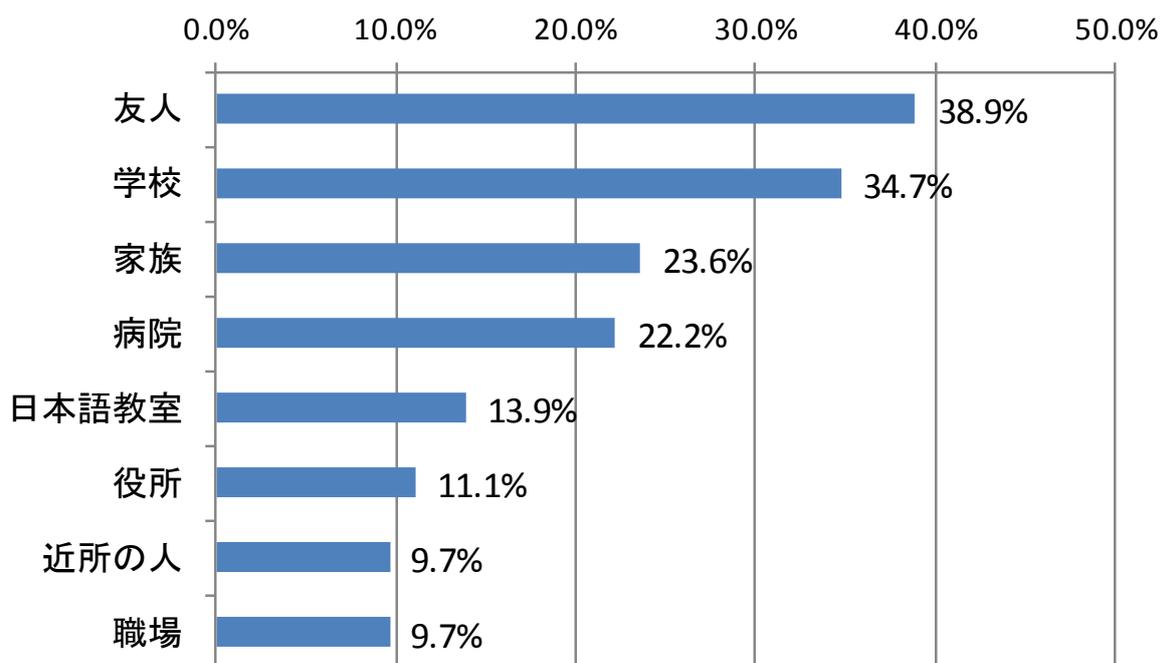
※【「知っている、行ったことがある」「知っているが、行ったことはない」と答えた方】

：保健所または保健センターを何で知りましたか。

（ 複数回答あり / 回答者 147名 ）



【紹介の内訳】

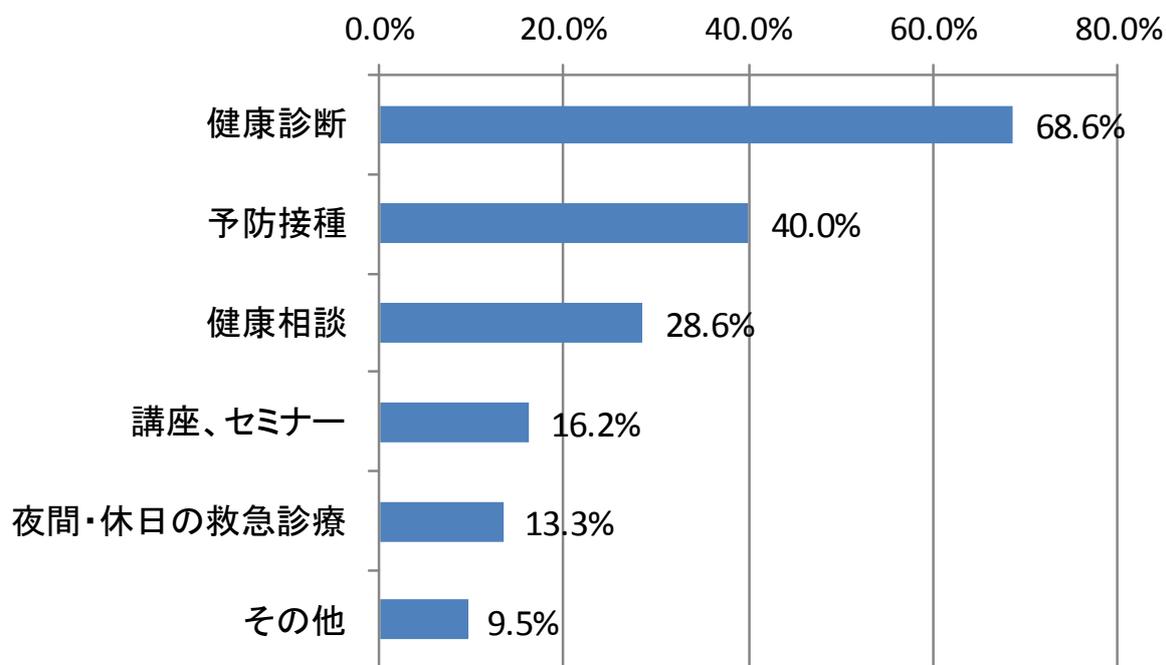


➤ 質問 2-2 【質問 2-1 で「知っている、行ったことがある」と答えた方】

：保健所または保健センターで何をしましたか。

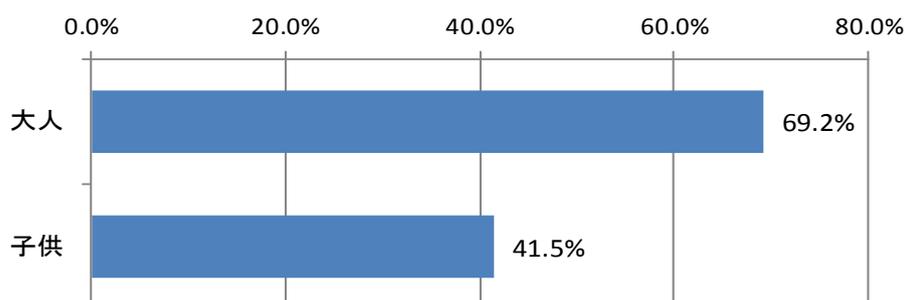
（ 複数回答あり / 回答者 105 名 ）

保健所や保健センターには、多くの方が「健康診断」のために訪れていた。また、「予防接種」、「健康相談」も多かった。なお、「健康診断」、「健康相談」については、大人の利用が多かった。一方、「予防接種」、「夜間・休日の救急診療」については、子供の利用が多かった。

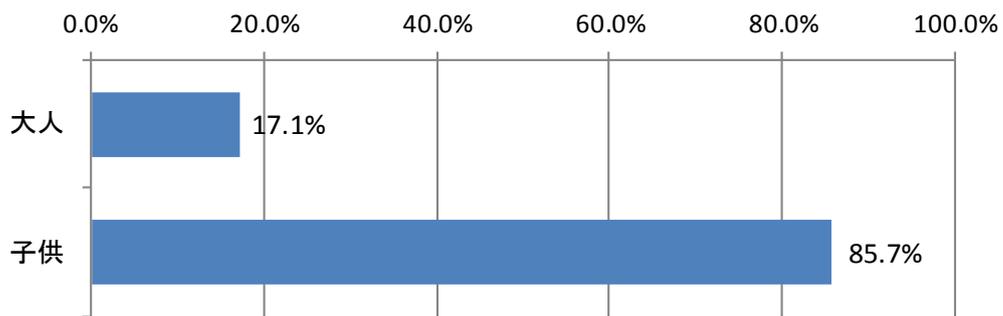


※左記項目内訳

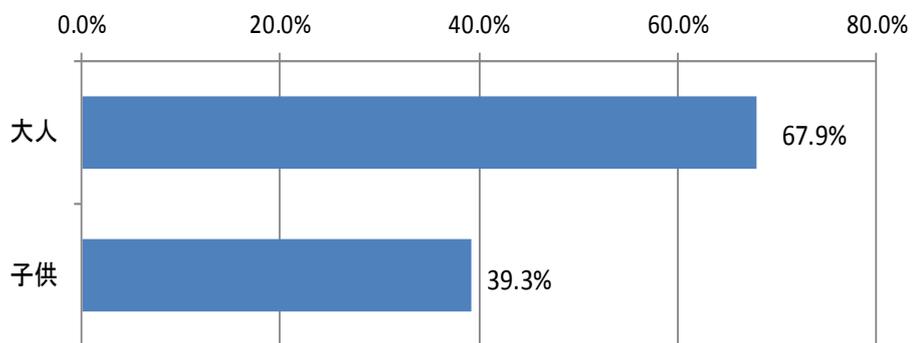
【健康診断】



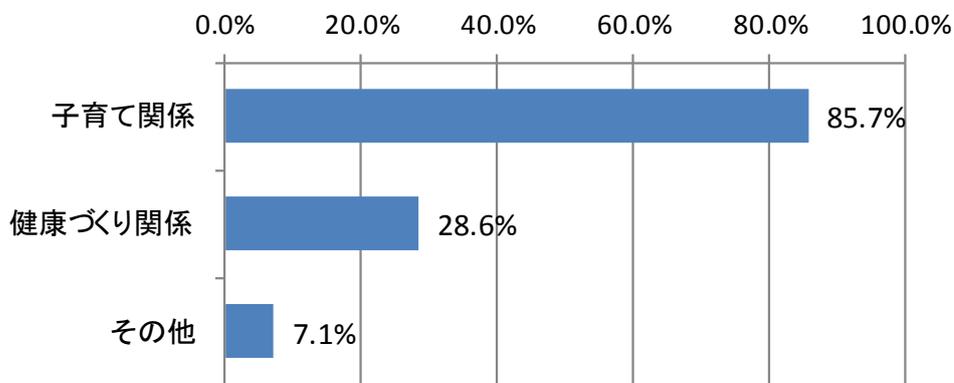
【予防接種】



【健康相談】



【講座・セミナー】



【夜間・休日の救急診療】

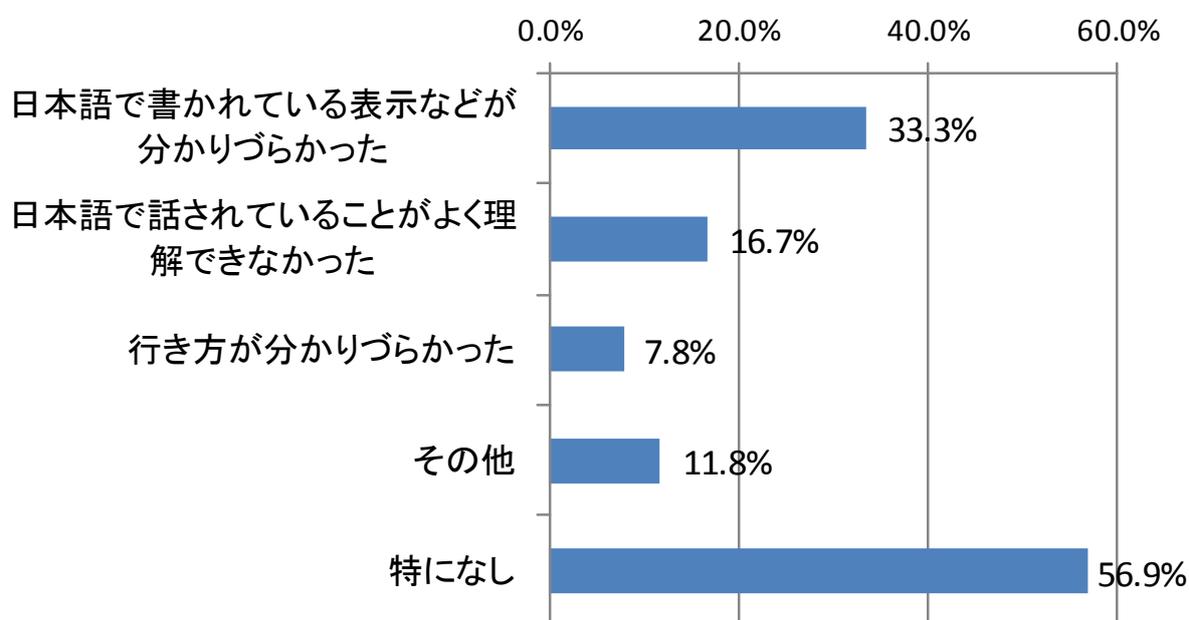


➤ 質問 2-3 【質問 2-1 で「知っていて、行ったことがある」と答えた方】

：保健所または保健センターに行って、困ったことはありますか。

（ 複数回答あり / 回答者 102 名 ）

保健所や保健センターに「行ったことがある」人が困ったことについて、約半数は「特になし」と回答した。その理由として、「同伴者がいた」の回答が目立った。一方、日本語の表示等が分からなくて困った経験のある人が全体の3分の1を占めた。



【その他の内容】

- ・ 十分なプライバシーが確保されていない。特に同僚と出会ってしまったら気まずい
- ・ （診察等の）結果が日本語だと理解しづらい。
- ・ 日本人ばかりの中にいると、日本語に自信がないので、個人的な質問がしづらい。ゆっくり話せる個人相談の時間が欲しい。

など

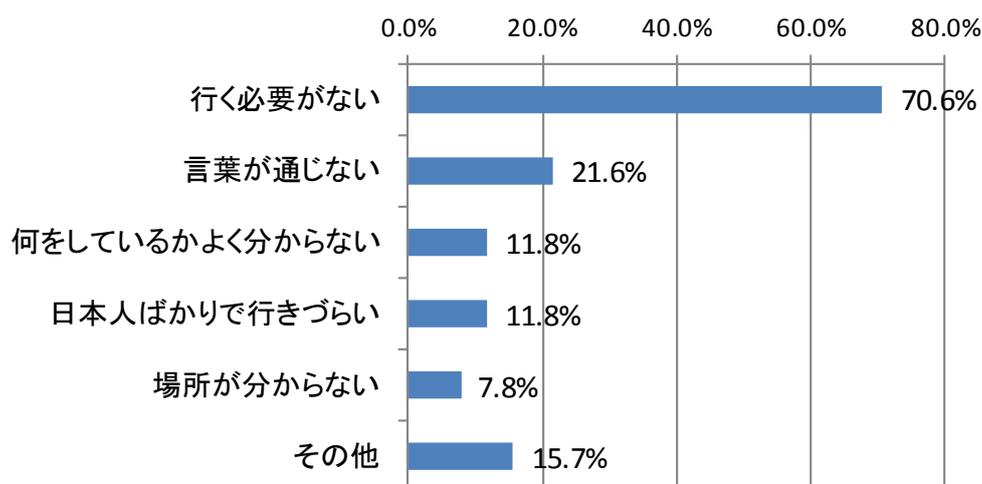
➤ 質問 2-4 【質問 2-1 で「知っているが、行ったことはない」と答えた方】

：行かない理由はなんですか。

（ 複数回答あり / 回答者 51 名 ）

「保健所や保健センターを知っているが、行ったことはない」と回答した人の約 7 割が「行く必要がなかった」ことを理由に挙げた。次いで「言葉が通じない」、「何をしているかよく分からない」が多かった。その他では、「開庁時間が分からない」等の回答があった。

「日本人ばかりで行きづらい」と回答した人は、見た目に関する悩みや、雰囲気歓迎されていない等を理由として挙げた。



【その他の内容】

- ・ 開庁時間が分からない。
- ・ 開庁時間が限られている。
- ・ 問題なく行けるくらい日本語が身についているか、自信がない。 など

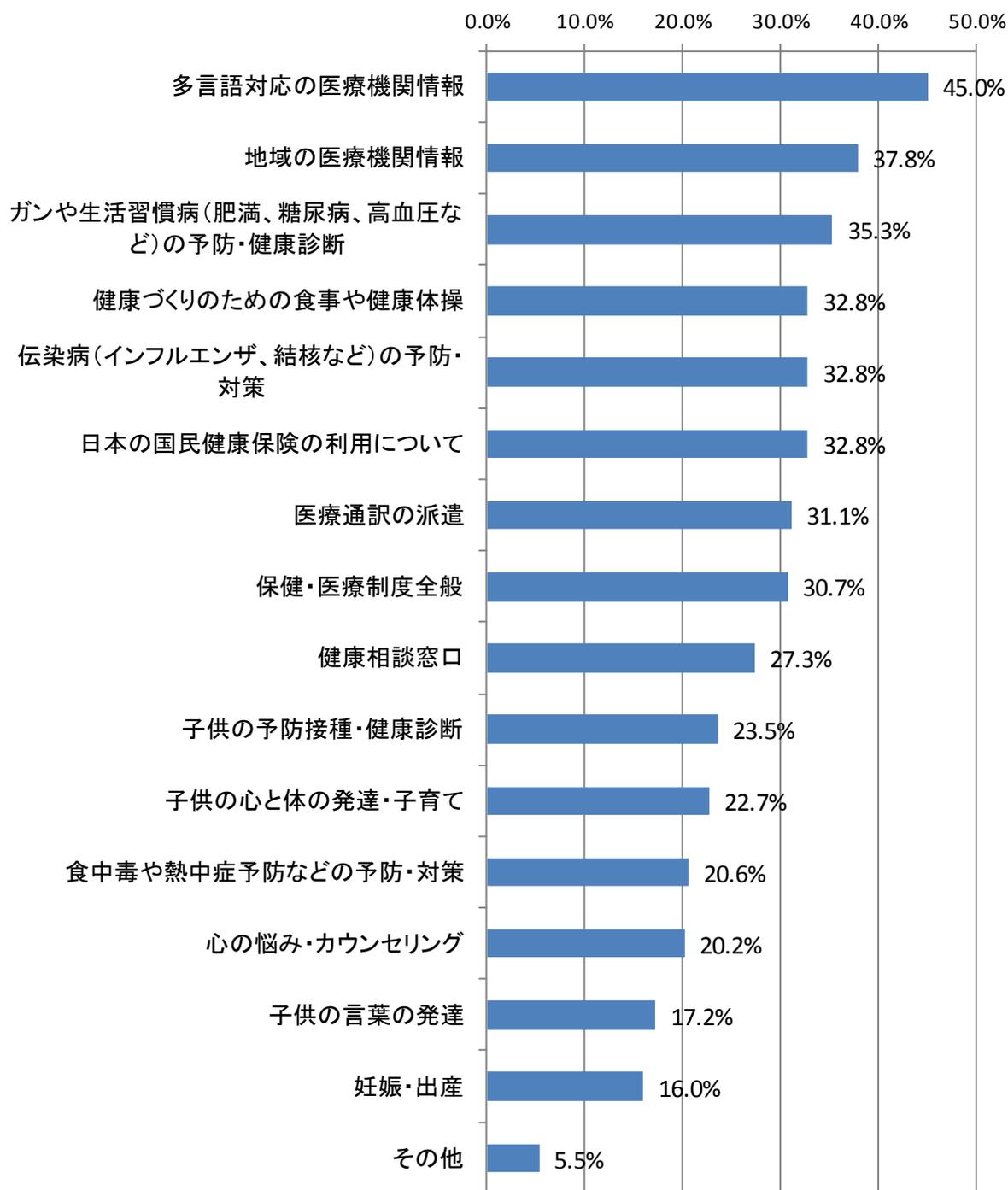
※ 【「5 日本人ばかりで行きづらい」と答えた方】

○ 行きづらいと感じている理由は、

- ・ アジア系であるためか、よく日本人に間違われる。自分の日本語や言動のミスに周囲が悪い反応を示すこともある。
- ・ 畏縮してしまう、歓迎されていない感じの雰囲気があった。 など

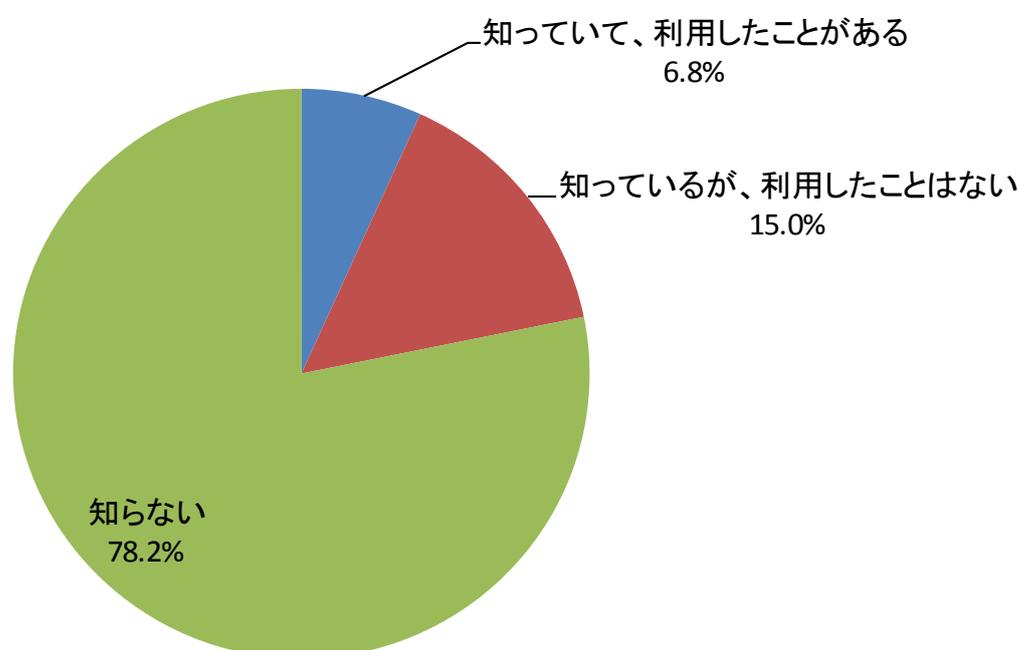
➤ 質問 2-5：健康づくりや保健医療について、必要とする情報は何か。
 (複数回答あり / 回答者 238 名)

保健医療について、外国人住民が最も求めているのは「多言語対応の医療機関情報」だった。次いで、「地域の医療機関情報」の回答が多かった。



- 質問 2-6：埼玉県ホームページで、外国語が通じる病院や薬局などを、6か国語（日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語）で探すことができます。このことについて、知っていますか。
（ 回答者 266名 ）

「利用したことはない」人を含め、「知っている」と回答したのは約2割であった。



○ 埼玉県医療機能情報提供システム

埼玉県のホームページにおいて、医療機関（病院、薬局等）を調べることができます。多言語対応可能な医療機関については、6か国語（日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語）で調べることができます。

URL：<http://www.pref.saitama.lg.jp/site/tabunkakyousei/medicalsyste.html>

- 質問 2-7：医療（病院・保健所など）について、考えることを自由に書いてください。

【施設利用について】

- ・ 言葉の壁はありますが、治療に行くと、病院の人たちは親切に対応してくれます。
- ・ 保健所などに行っても、日本人と知り合いになりにくく、孤独感があります。

【言語について】

- ・ 病気のことを先生にうまく説明できなくて、困ったことがあります。
- ・ どんな薬が処方されたのかを調べる人が多いので、多言語で説明等あったらと思います。
- ・ 町の診療所やその他詳しい情報を英語でもっともらえたらと思います。
- ・ 日本語が分からない外国人は困る人が多いと思います。多言語の相談窓口は必要だと思います。
- ・ スタッフの方々は、英語を使うことにパニックになってしまっています。医療通訳サービスがもっと充実すれば、すごく助かります。
- ・ 健康ガイド（英語対応の出来る職員がいるセンターの情報等）を発行してもらえたら嬉しいです。
- ・ 医師や看護師が外国語対応出来ない時に使える、情報が英訳された紙があったらと思います。

【情報提供について】

- ・ 埼玉県医療機能情報システムはとても役立っています。できたら情報更新をこまめにしてもらえるとありがたいです。
- ・ 日本は診療科目で病院が分かれているため、どこに行けばよいのか、よく分かりません。

V 調査票

平成25年度 埼玉県外国人住民意識調査

※あてはまるもの全てに○をつけてください※

職業	1 仕事を している	記入日	2013年 月 日		
	ア 会社員	性別	男 ・ 女		
	イ アルバイト・パート	出身国			
	ウ その他 ()	年代	1 10代	2 20代	
2 仕事を していない	3 30代		4 40代		
ア 学生	5 50代		6 60代以上		
イ 専業主婦 (主夫)					
ウ その他 ()					
お住まいの市町村					

言語	1 母国語は どれですか。	ア 日本語 イ 英語 ウ 中国語 エ 韓国・朝鮮語 オ ポルトガル語				
	カ スペイン語 キ ベトナム語 ク その他 ()					
言語	2 日本語の レベルは どれくらいですか。	ア 母国語 イ 上級 ウ 中級 エ 初級 オ できない				

【情報提供について】※あてはまるもの全てに○をつけてください※

質問	埼玉県内の 生活に 関する 情報を、主に <u>何で</u> 入手して いますか。
1-1	1 新聞・雑誌 2 県・市・町・村の広報誌 (お知らせ) 3 チラシ 4 テレビ・ラジオ 5 インターネット 6 その他 ()

質問	埼玉県内の 生活に 関する 情報は、いつも <u>どこで</u> 入手して いますか。
1-2	1 市役所・町役場・村役場 2 公民館 3 図書館 4 駅 5 自宅 (郵便物やパソコン) 6 その他 ()

<p>質問 1-3</p>	<p>埼玉県で生活するなかで、もっと欲しい情報はありますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域のルール 2 地域のイベント 3 子育て 4 仕事 5 教育 6 高齢者サービス 7 その他 () 8 特になし
<p>質問 1-4</p>	<p>SNS(Social Networking Service)を利用して いますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 はい 2 いいえ <p>→【「1 はい」と答えた方】次のうちで、利用しているものは どれですか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 Facebook 2 Twitter 3 その他 ()
<p>質問 1-5</p>	<p>【Facebook、Twitter を利用したことがある方】埼玉県の ページを 知っていますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 見たことがある 2 知っているが、見たことはない 3 知らない <p>→【「1 見たことがある」と答えた方】実際に 見てみて、どうでしたか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 良かった (理由:) 2 悪かった (理由:) 3 その他 ()
<p>質問 1-6</p>	<p>【Facebook、Twitter を利用したことがある方】埼玉県国際課の 情報で、SNS(Facebook など)を通じて 知りたい 情報は ありますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 セミナーやイベントの情報 2 各国要人(大使など)の来県情報 3 その他 () 4 特になし

【保健・医療について】※あてはまるものを全てに○をつけてください※

<p>質問 2-1</p>	<p>お住まいの地域の保健所や保健センターを知っていますか。</p> <p>1 知っていて、行ったことがある 2 知っているが、行ったことはない 3 知らない</p> <p>→【1～2と答えた方】保健所または保健センターを<u>何</u>で知りましたか。</p> <p>1 県・市・町・村の広報誌（お知らせ） 2 ホームページ 3 紹介してもらった （病院・学校・役所・日本語教室・近所の人・家族・友人） 4 その他（</p>
<p>質問 2-2</p>	<p><u>【上記の質問1で「1 知っていて、行ったことがある」と答えた方】</u> 保健所 または 保健センターで何をしましたか。</p> <p>1 講座、セミナー（子育て関係・健康づくり関係・その他（→）） 2 健康診断（子ども・大人） 3 予防接種（子ども・大人） 4 健康相談（子ども・大人） 5 夜間・休日の救急診療（子ども・大人） 6 その他（）</p>
<p>質問 2-3</p>	<p><u>【上記の質問1で「1 知っていて、行ったことがある」と答えた方】</u> 保健所 または 保健センターに 行って、困ったことは ありますか。</p> <p>1 日本語で 話されていることが よく 理解できなかった 2 日本語で 書かれている 表示などが 分かりづらかった 3 行き方が 分かりづらかった 4 その他（） 5 特になし</p>
<p>質問 2-4</p>	<p><u>【上記の質問1で「2 知っているが、行ったことはない」と答えた方】</u> 行かない理由は何ですか。</p> <p>1 言葉が 通じない 2 何をしているか よく 分からない 3 行く必要が ない 4 場所が 分からない 5 日本人 ばかりで 行きづらい</p>

	<p>6 その他 ()</p> <p>→【「5 日本人ばかりで行きづらい」と答えた方】行きづらいと感じている理由は 何ですか。</p>
<p>質問</p> <p>2-5</p>	<p>健康づくりや 保健医療 について、必要とする 情報は 何ですか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 妊娠・出産 2 子供の 予防接種・健康診断 3 子供の 心と 体の 発達・子育て 4 子供の 言葉の 発達 5 心の 悩み・カウンセリング 6 ガンや 生活習慣病 (肥満、糖尿病、高血圧など) の 予防・健康診断 7 健康づくりのための 食事や 健康体操 8 伝染病 (インフルエンザ、結核など) の 予防・対策 9 食中毒や 熱中症予防などの 予防・対策 10 多言語対応の 医療機関情報 11 医療通訳の 派遣 12 地域の 医療機関情報 13 日本の 国民健康保険の 利用について 14 保健・医療制度全般 15 健康相談窓口 16 その他 ()
<p>質問</p> <p>2-6</p>	<p>埼玉県の ホームページで、外国語が 通じる 病院や 薬局などを、6か国語(日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語)で 探すことが できます。このことについて、知っていますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 知っていて、利用したことがある 2 知っているが、利用したことはない 3 知らない
<p>質問</p> <p>2-7</p>	<p>医療(病院・保健所など)について、考えることを 自由に 書いてください。</p>

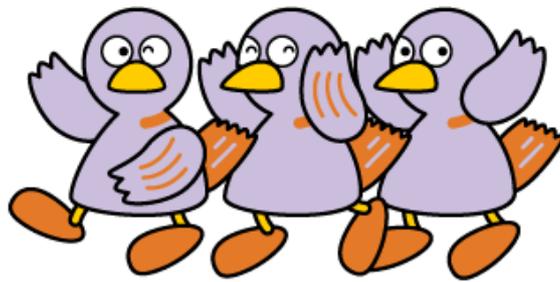
＜^{さいたまけんいりょうきの うじょうほうていきょう}埼玉県医療機能情報提供システムについて＞

^{さいたまけん}埼玉県の ホームページで、^{がいこくご}外国語で ^{たいおう}対応できる ^{いりょうきかん びょういん やっきょく}医療機関(病院、薬局など)を、^{こくご}6か国語(^{にほんご}日本語、^{えいご}英語、^{ちゅうごくご}中国語、^{かんこくご}韓国語、^{ちようせんご}朝鮮語、^{ポルトガルご}ポルトガル語、^{スペインご}スペイン語)で ^{しらべ}調べることができます。

ぜひご活用ください。

URL : <http://www.pref.saitama.lg.jp/site/tabunkakyousei/medicalsyste.html>

^{しつもん}質問は以上で^お終わりです。ご^{きょうりやく}協力ありがとうございました。



埼玉県のマスコット 「コバトン」

平成25年度埼玉県外国人住民意識調査
報告書

平成26（2014）年3月発行

埼玉県 県民生活部 国際課

〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3丁目15番1号

電話（代表）： 048-824-2111

（直通）： 048-830-2705